

提案説明書記載のポイント（第1段階）

1. 応募者の状況（評価点 50 点）

応募者の現在の状況を記載してください。

事業者であれば、現在の事業内容と経営状況など。また、その事業と提案する事業の内容との関連の有無などです。

事業をしていない方であれば、現行の資金状況や今回提案している事業を行いたいと考えた動機や理由等を記載してください。

2. 事業計画

- 事業の内容（評価点 100 点）

提案する事業の内容を詳細に記載してください。

- 事業の実現性（評価点 100 点）

事業がどの程度の実現性があるかを記載してください。

提案事業の規模や事業費用と具体的な資金調達が見込まれているか、提案される事業が専門性の高いものであれば、専門的な人材の確保ができるかどうかなど。

- 提案事業の公益性・公共性（評価点 100 点）

提案事業が広く市民にとってどのような利益があるか、また、どのような良い影響があるかを、例えば、産業や観光、福祉、医療、防災や各種の都市機能などの面から具体的に記載してください。

- 周辺地域への貢献（評価点 100 点）

地域経済の活性化への寄与や地域住民への安心感の提供、周辺地域における地域活動への参画などを具体的に記載してください。

- 地球環境・周辺環境への配慮（評価点 50 点）

SDG's など環境への取組や周辺環境との協調などについて記載してください。

*** 記載するにあたり、欄内のスペースが不足する場合は「別紙」と記載の上、書類名を記載し、別紙書類にも書類名を記載してください。また、添付書類についても、書類名を欄内に記載し、添付書類にも書類名を記載してください。書類名が記載されていないと、適正な審査が行われないことがあります。**